



すずしろ22 2024 6月報

すずしろは大根 それは大地の豊かな恵の象徴 22世紀につなげる農のあり方を 共に考える会

援農状況 5月の援農集計

	援農時間 (h)	参加人 数(人)	参加延べ 人数(人)	農家数 (軒)	累計援農 時間(h)	累計参加延 べ人数(人)
2024年5月	2,026	67	572	22	8,642	2,458
2023年5月	1,829	63	514	23	8,728	2,438
増減	+197	+4	+58	-1	-86	+20



5月は、小松菜、スナップエンドウ、大根、カブ、ニンニクなどの収穫や出荷作業、長芋の支柱立てや里芋への施肥、ブルーベリーネット張り作業も終了しました。そして、いつもの草取り作業にも追われました。夏、秋に向けての作業も始まり、いそがしい毎日です。

そんな5月の援農時間は2,026時間となり、いそがしさが援農時間にも表れ、昨年同月比で200時間程の増となりました。累計援農時間は8,642時間で、4月までの減少傾向も回復してきました。

新規入会の方が増えております。そして八王子市以外(町田市、相模原市)にお住まいの方の加入も増えてきています。活動の輪が近隣地域にも広がり、喜ばしい状況です。農家さんの畑は、市内の全域にあります。どうぞ、お住まいに合わせての参加をお願いします。遅れていた梅雨入りの発表がありました。これからは、雨天、雨天、晴天と目まぐるしく天気が変わります。また、空模様で気温が大きく変わり、体調管理の難しい季節です。いつにも増して、「安全援農、熱中症予防」をお願いします。そして、作業帽を着用するなど「日焼け予防」紫外線にも注意の上、援農参加をお願いします。(援農サポーター/北尾)

理事会報告 6月度理事会 (6/20(木)17:30~21:00 台町市民センター。5名)

- ① イベントの計画(ジャガイモ掘り、納涼祭、はちっこキッチンの見学)
- ② 新たな市民農園の検討(見学の予定)
- ③ 援農に管理機と運搬車の使用を認めることについて
- ④ 寄付金の募集について
- ⑤ 2025年度総会後の講演会の講師について



事務局から

- ・**農業用機器の使用について** すずしろ22では、援農時に使用できる農業用機器を定めており、トラクターとチェーンソーは使用不可、刈り払い機と耕耘機(バック機能付き耕耘機を除く)は使用可としていました。近年管理機と運搬車が農作業に欠かすことのできないものになり、農家会員から運転を求める声がありました。理事会で協議した結果、「当該機器で農家さんから講習を受けること」を条件に、管理機と運搬車も使用可としました。使用にあたっては、①援農会員の同意があること、②農家さんの責任・管理下であること、③運転中の事故は作業者の自己責任であること(但し障害保険の対象になる)、③農家さんの機器や農作物に損害を与えた場合は、謝礼金の範囲内で弁償とすること、以上に同意の上、ご使用ください。
- ・**傷害保険について** 新年度(2024年5月から1年間)かけている保険料は、①援農164,444円(24.5円/日人)、②援農以外の活動8,604円(19.6円/日人)、④非会員のイベント参加6,336円(36円/日人)、合計173,048円です。直近1年間の活動日数で算定されます。補償額は通院日額3,000円、入院日額5,000円等です。今までに保険適用になったのは、虫刺され、脚立が倒れた、くぼみに足をとられた、など多岐に渡ります。援農や活動中ご注意ください。予期せぬケガや事故の起こった場合は、ご連絡ください。連絡・問合せ：飛田恵美子(emiko_tobita@ybb.ne.jp、070-4449-2641)



イベントのお知らせ

① ジャガイモ掘り

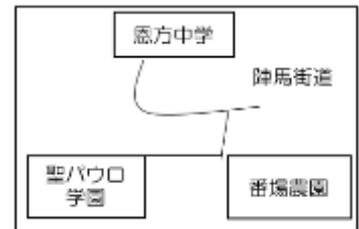
- 日時：7/6(土) 10時～12時、予備日7/13(土)
- 集合：高月町 澤井農園のジャガイモ畑
(高月集会所(圓通寺向かい)隣)に10時
- 定員：先着10組
- 収穫したジャガイモは250円/kgで買い取りとなります。
- 持ち物：ジャガイモを入れる袋、長袖長ズボン、飲み物、帽子
- 参加費：会員無料、非会員と小学生以上100円、未就学児無料
- 申込・問合せ：嘉藤 (050-7580-7472、nechan926@gmail.com)



② ブルーベリー摘み取り援農体験

ブルーベリーを3パック(約1.5kg)摘み取り、2パックは農家さんへ、1パックは援農のお礼として頂く、という摘み取り援農体験です。1時間半位で摘み取れます。収穫したブルーベリーは小中学校の給食で使いますので、商品として出荷できるものを摘み取ります。6パック、9パックご家族で頑張りませんか！

- 日時：8/2(金)、3(土)、4(日) 9:00～12:00 ※受付は10:00まで
各日とも先着10組(車10台まで)30名程度 **雨天中止**
- 参加費：すすしろ22会員無料、会員外100円(保険代)、未就学児無料
- 場所：下恩方町番場農園 ブルーベリー畑(聖パウロ学園高等学校手前左側)
バスの場合 高尾駅北口①大久保又は陣馬高原下行き「大久保下車」徒歩7～8分
- 持物：飲み物、手提げ袋等、帽子
- 申込：佐藤瑞恵 (mizue06230415@yahoo.co.jp、
30-メール090-4912-2117)



③ 納涼祭

8/31(土) 高尾梅の郷まちの広場管理棟にて
詳しくは7月報でお知らせします。



④ はちっこキッチン檜原の見学・試食会

10月中。9月に見学日程が発表されてから、日にちを決定し募集します。
時間：11時30分～12時15分 定員：20名



援農体験記

こんにちは、斎藤です

宇津木町 斎藤 江里

私は28年間会社員をしていましたが最長5年の育児休暇を利用し、PTAや里山ボランティアなどやっています。援農を知ったきっかけは工藤さんが「援農楽しい」とグループLINEでつぶやいたことでした。入会したとき勤めていたので農家さんへは週1回でしたが、辞めてからは週3～4回で農家さんへ伺っています。学ぶことが大好きで、農家さんは親切に教えてくださるので援農が楽しくて仕方ありません。天候や野菜によっては大変なこともあるので尊敬しかありません。スーパーに行ったらネギの根っこをみたり、学校給食に出荷していると聞いて給食センターの試食会に参加したり、野菜が身近になりました。今年会社に戻るので、そうになると平日の援農は難しくなりますが今後ともよろしくお願いします。



野草あれこれ

オオキンケイギク(大金鶏菊)

キク科ハルシャギク属

耐寒性多年草。北アメリカ原産。線形の葉は対生して下部に集まり、茎の先に5～7cmの黄色の花をつける。明治の中頃渡来し、広汎に増え、第二次世界大戦で衰退したが、近年ワイルドフラワーの一つとして播かれたものが、全国各地で旺盛に半野生化している。排気ガスにも強いため、初夏に道路の路肩を黄色く染め夏の風物詩になったが、在来の植物を駆逐するので、特定外来植物に指定され、今では栽培が禁止されている。

